

令和4年度 富山大学理学部後援会総会

令和4年度富山大学理学部後援会総会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を鑑み、WEB
表決とさせていただきます。各議題についてご審議をお願いします。

議 題

(1) 一号議案 令和3年度事業報告について (資料1)

富山大学理学部後援会として、資料1のとおり事業を実施しましたので、ご確認願います。

(2) 二号議案 令和3年度決算報告について (資料2-1)

 令和3年度監査報告 (資料2-2)

富山大学理学部後援会の令和3年度決算については、資料2のとおりとなりました。岡本監
事及び上田監事が監査し、適正である旨の報告を受けましたので、ご確認ください。

(3) 三号議案 令和4年度役員候補(案)について (資料3)

富山大学理学部後援会の令和4年度役員候補(案)については、資料3のとおりです。ご確
認ください。

(4) 四号議案 令和4年度事業計画(案)について (資料4)

富山大学理学部後援会の令和4年度事業計画(案)については、資料4のとおりです。ご確
認ください。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、新入生保護者懇談会助成等の事
業が中止となっており、今後も変更等が生じる場合があります。

(5) 五号議案 令和4年度予算(案)について (資料5)

富山大学理学部後援会の令和4年度予算(案)について、資料5のとおり作成しましたので、
ご確認ください。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、新入生保護者懇談会助成等
の事業が中止となっております。なお、必要に応じ、予備費から新型コロナウイルス感染症対
策に係る教育環境整備を行うこととしております。

(6) 六号議案 令和4年度広報活動(案)について (資料6)

富山大学理学部後援会の令和4年度広報活動(案)について、資料6のとおり作成しまし
たので、ご確認ください。

資料1

令和3年度 富山大学理学部後援会事業報告(案)

令和3年	6月 9日(水)～7月2日(金)	令和3年度総会(書面表決)開催
	6月23日(水)	後援会未入会者(新入生保護者)への入会依頼状発送 (第1回)
	6月23日(水)	学生表彰(成績優秀)への支援
	7月 7日(水)	後援会未入会者への入会依頼状発送(第2回)
	8月28日(水)	学習・実験設備等充実のための助成
	9月25日(土)・26日(日)	理学祭(サイエンス・フェスティバル)への支援
	12月 1日(水)	後援会未入会者への入会依頼状発送(第3回)
	12月 3日(金)～	特別選抜、一般選抜(前期日程・後期日程)、 編入学試験合格者への後援会入会依頼書送付
	12月15日(水)	TOEIC 試験受験への支援
令和4年	3月17日(木)	後援会報(「りっか」第17号)発行
	3月23日(水)	学生表彰(成績優秀)への支援 (学位記授与式において)
	3月30日(水)	サイエンス・メディエーター認定証交付への支援

(新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止となった事業)

- ・保護者懇談会開催助成
- ・集会形式の総会・理事会
- ・海外科学英語研修参加者支援

資料 2-1

令和3年度 富山大学理学部後援会決算報告書(案)

(R3.4.1 ~R4.3.31)

【収入の部】

(単位:円)

費 目	予 算	決 算	差 引	摘 要
繰越金	926,446	926,446	0	
後援会費	3,290,000	3,400,000	110,000	R3年度入学生 162名 R2年度入学生 3名 H31年度入学生 2名 H30年度入学生 1名 H29年度入学生 0名 編入学生 4名 168名
預金利息	16	17	1	
合 計	4,216,462	4,326,463	110,001	

【支出の部】

(単位:円)

費 目	予 算	決 算	差 引	摘 要
事業費	3,036,000	2,817,208	218,792	保護者への案内・通信 87,998 新入生保護者懇談会助成 0 学習・実験設備等充実費 2,250,000 サイエンスフェスティバル支援 9,570 学生表彰 136,000 TOEIC受験助成 10,000 印刷費(会報等) 321,640 学生海外英語研修支援 0 サイエンスメディエーター記念品代 2,000
事務費	50,000	32,789	17,211	事務用消耗品類 1,390 振込手数料 31,399
会議費	0	0	0	
人件費	180,000	135,300	44,700	事務員手当 1名
予備費	950,462	0	950,462	
合 計	4,216,462	2,985,297	1,231,165	

収入の部決算額 - 支出の部決算額 = 次年度繰越額

4,326,463円 - 2,985,297円 = 1,341,166円

【摘要(事業費)】

○「保護者への案内・通信」: 総会開催及び入会の案内等

○「学習・実験設備等充実費」: 教育上必要な学習・実験等に使用する設備備品等

購入品: デジタルカメラ、研究ノート、実験用器具・消耗品等

実習等経費: 実験用動物、講師謝金、入園料、新型コロナウイルス感染対策用品(保護メガネ)等

○「学生表彰」: 成績優秀者への顕彰

令和 3 年度監査報告書

私達監事は、令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日までの富山大学理学部後援会の会計事務処理に伴う帳簿及び諸帳票等について、監査を実施しました結果、適正に処理されているものと認めました。

以上、上記のとおり報告いたします。

令和 4 年 4 月 9 日

富山大学理学部後援会

監事(正会員)

岡本達也



監事(教員)

上田 肇一



資料 3

令和 4 年度 富山大学理学部後援会役員候補（案）

会 長（理事推薦）		廣清 様（化学）
副会長（保護者理事）		久々湊 様（数学）
副会長（教員理事）		上田 教授（数学）
理事（保護者）	4 年	五十嵐 様（数学）
	4 年	宮上 様（物理）
	3 年	久々湊 様（数学）
	3 年	廣清 様（化学）
	2 年	北村 様（化学）
	2 年	城村 様（生物圏）
	1 年	宮下 様（物理）
	1 年	堀田 様（生物）
理 事（理学部長）		若杉 教授（生物）
理 事（教員）	理学部長推薦	上田 教授（数学・学科長）
		小林 教授（物理・学科長）
		野崎 教授（化学・学科長）
		松田 教授（生物・学科長）
		石川 教授（地球・学科長）
		横畑 教授（自然，生物圏・学科長）
理 事（賛助会員）		高井 様（同窓生）
		松永 様（同窓生）
監 事（正会員）	1 年	温井 様（生物）
監 事（教 員）	理学部長推薦	山元 准教授（物理）

資料 4

令和4年度 理学部後援会事業計画(案)

1. 保護者への連絡・広報

- | | |
|--------------------------------|--------|
| (1) 広報誌「りっか」の発行 | < 3月 > |
| (2) 就職活動への支援(就職状況等報告, 就職ガイダンス) | < 6月 > |
| (3) 後援会ホームページの掲載内容の充実(更新) | < 随時 > |

2. 教育上必要な諸活動への助成

- | | |
|-------------------------|---------|
| (1) 学習・実験等の設備を充実するための助成 | < 7月 > |
| (2) TOEIC 試験受験への支援 | < 12月 > |

3. 学生支援

- | | |
|--------------------------|------------|
| (1) 優秀学生顕彰制度への支援 | < 6月, 3月 > |
| (2) サイエンスメディエーター認定制度への支援 | < 3月 > |
| (3) 海外科学英語研修参加への支援 | < 8月 > |
| (4) 学生主体のイベント等への支援 | < 9月 > |

4. その他

後援会の目的を達成するために必要な事業

資料5

令和4年度理学部後援会予算書(案)

(R4.4.1 ~ R5.3.31)

【収入の部】 (単位:円)

費 目	令和4年度予算	令和3年度予算	差 引	摘 要
繰越金	1,341,166	926,446	414,720	
後援会費	3,160,000	3,290,000	△ 130,000	・R4入学生入会予想率 75% 新入生:197名×0.75=147名 20,000円×147名=2,940,000円 編入学生:3名×0.75 10,000円×2名=20,000円 (R4.6.1現在加入者:114名) ・過年度入学生入会者 10名 20,000円×10名=200,000円
預金利息	16	16	0	R3実績
合 計	4,501,182	4,216,462	284,720	

【支出の部】 (単位:円)

費 目	令和4年度予算	令和3年度予算	差 引	摘 要
事業費	3,166,000	3,036,000	130,000	保護者への案内・通信 100,000 新入生保護者懇談会助成 0 学習・実験設備等充実費 2,250,000 サイエンスフェスティバル支援 65,000 学生表彰 156,000 TOEIC試験受験支援 60,000 印刷費(会報) 350,000 海外科学英語研修支援 180,000 サイエンスメディエーター記念品代 5,000
事務費	50,000	50,000	0	事務用消耗品類 20,000 振込手数料 30,000
会議費	0	0	0	理事会・総会
人件費	180,000	180,000	0	
予備費	1,105,182	950,462	154,720	
合 計	4,501,182	4,216,462	284,720	

資料 6

令和4年度 富山大学理学部後援会広報活動(案)

1. 後援会広報誌等の、原則年1回以上の発行を目指す。

(1) 目的

保護者と理学部の緊密な連絡を図るため、理学部学生の教育に関する情報などを具体的に掲載し、学生の生活実態が伝わるような内容の広報誌を発行する。

(2) 掲載記事(案)

○教育に関する情報

- ・キャンパススケジュール
- ・学生と教員との語らいや学生からの声等
- ・実験・実習状況
- ・理学部におけるイベント情報(主に学生主体によるもの)
- ・教育支援経費の活用状況(予算執行状況等)
- ・ベスト・スチューデント(顕彰された学生)受賞報告
- ・その他の特徴ある教育と研究に関する情報

○理学部をめぐる教育と研究に関する情報

- ・学部・学科・研究室等のニュース
- ・後援会会員の声、会員からの要望・質問・提案
- ・その他後援会に関する記事

(3) 広報誌の作成体制

- ・理学部教員のうち、広報委員会が中心となって広報誌作成を支援する。

2. 後援会ホームページの充実(<http://www3.u-toyama.ac.jp/safs/>)

○ホームページ掲載内容(案)

- ・後援会活動に関する記事(特に最新のイベント情報等)
- ・広報誌内容の掲載
- ・総会等に関する情報
- ・その他関連リンク集等